

## 【第13回 佐賀県豚熱対策本部会議】9月4日 10:00

農林水産部長／2例目の防疫措置は、8月31日20時から開始し、本日9時時点の進捗状況が6,348頭。昨日9時と比較すると、1,600頭の増加。

埋却溝の掘削は3本目が完了し、4本目を掘削中。フレコンバッグ530袋を投入済み。

現時点での作業員は、現地で192名、延べ人数4,131名。他県獣医師は7名、延べ59名。

畜産車両の消毒ポイントを、唐津北波多に1か所増設した。一般車両の消毒ポイント横の路肩脇で実施している。

半径3km、10kmの移動制限、搬出制限区域の農家は異状なし、と報告を受けている。

落合副知事／殺処分は順調に進んでいる。夜間は1時間あたり、100～140頭処分できるが、昼間は暑さのために20～50頭のペースになる。

殺処分に伴う防疫体制をさらに強化したい。農場の内と外を完全に切り分け、現地への出入り管理を徹底する。また、ソフト面として、中に入る人への周知を徹底する。

埋却溝は3本が完成し、4本目の工事が始まった。不足に備え、次の埋却処分地はおおね決まった。本日、掘削調査をして決定する。

豚舎から埋却処分場までの運搬強化のため、4トン車のキャリアを追加投入した。

昨日、様々な熱中症対策の工夫をした。人事課からの提案で、上場営農センターと（音声不明瞭）

また、場内にも休憩テントを設け、スポットクーラーを入れて涼めるようにする。

自衛隊／陸上自衛隊西部方面混成団は、引き続き200名での活動を実施中。今後も、安全、健康に留意して活動を継続する。

健康福祉部長／昨日、体調不良者は、日中の作業中に7名、昨夜から今朝にかけて4名出ている。作業従事予定者は、体調に不安があれば順番を変わってもらったり、年休を取って体調が万全になった上で従事するなど工夫してほしい。

各所属でも、職員への声かけなど、体調に不安がないか確認をお願いしたい。

現場では、捻挫する人もいるので、注意して作業に従事してほしい。

県土整備部長／畜産関係の車両消毒ポイントを、北方に1か所増設した。大型が入りやすいよう、縁石等動かす作業が昨晚済み、今朝8時から作業を開始した。

消毒作業は、昨日は、合計30台。今日は、現在32台。今日も暑くなる予報のため、

暑さ対策を徹底して作業を進めるよう現場に伝えている。

農林水産部長／県が肥育を中心に、自衛隊が母豚を中心に作業している。肥育豚の処分の進捗はどうか。

落合副知事／昼間の作業は、熱中症対策で中断することが多く、殺処分頭数は減っているが、夜間は順調に進んでいる。

農林水産部長／唐津市にも動員の検討をお願いしている。わかり次第連絡します。

防災監／現地の皆さん、大変な状況の中ありがとうございます。作業そのものは順調に進んでいると報告があった。現地の皆さんの努力のおかげと、改めて感謝を申し上げる。

今日も高温の予報が出ている。引き続き安全第一に防疫作業を進めてほしい。

拡大防止のため全力で対応していきたい。養豚農家に対しては、改めて消毒の徹底をお願いする。もし、異常の兆候があれば、直ちに家畜保健衛生所に連絡してほしい。

殺処分に関しては、少し先が見えてきた。今後も、引き続き臨機応変に対応したい。それぞれの情報共有と連携をお願いする。